

## 9-1. 情報インフラストラクチャー

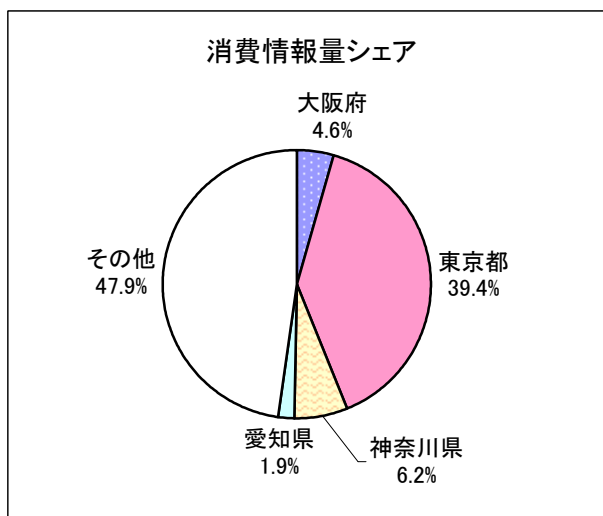
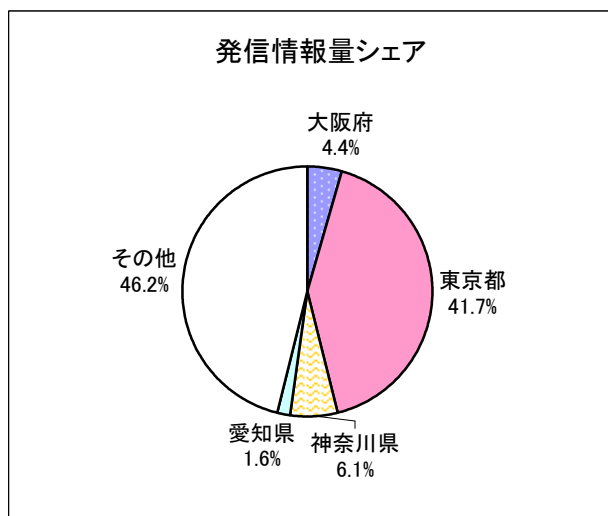
情報インフラの整備が進んでいます。大阪では、携帯電話・PHSの契約数人口比が85.7%と全国2位の高い契約数人口比となっています。また、インターネットに関する普及率は、全国平均より高い水準にあります。発信情報量や消費情報量では、東京がいずれも40%程度の高いシェアとなっており、大阪とは大きな開きがあります。今後、情報インフラを活用し、情報の発信、利用を一層図ることが期待されます。

### 情報インフラの普及状況

都道府県名	携帯電話・PHS 契約数人口比 (%)	ブロードバンド 世帯普及率 (DSL,CATV) (%)	インターネット人口 普及率(%)	携帯 インターネット 人口普及率 (%)	発信情報量 シェア (%)	消費情報量 シェア (%)
大阪府	85.7 (2)	30.8 (10)	56.6 (5)	41.9 (8)	4.4 (5)	4.6 (4)
東京都	115.2 (1)	37.7 (1)	62.2 (2)	49.8 (1)	41.7 (1)	39.4 (1)
神奈川県	69.5 (10)	36.7 (2)	59.7 (3)	44.0 (4)	6.1 (3)	6.2 (2)
愛知県	84.7 (3)	32.4 (7)	49.5 (17)	40.0 (12)	1.6 (12)	1.9 (12)
全国計/平均	71.1	27.6	49.7	38.9	100.0	100.0
調査年	平成16年12月	平成16年	平成17年	平成17年	平成15年度	平成15年度

(総務省「平成17年版情報通信白書」、「平成15年度情報流通センサス」)

(注) カッコ内は全国順位。



#### 発信情報量

各メディアの情報発信者が1年間に送り出した情報の総量。複製を行って発信した場合及び同一の情報を繰り返し発信した場合も含む。

#### 消費情報量

各メディアの情報発信者から送り出された情報のうち、1年間に消費された情報の総量。

**DSL** (Digital Subscriber Line : デジタル加入者線)

**ADSL** (Asymmetric Digital Subscriber Line) に代表される、「加入者線」と一般に呼ばれる従来の電話回線 (メタルケーブル) を利用し、専用のモデム経由で高速なデータ伝送を可能にしたデジタル技術。

#### CATV

Cable Televisionの略。ケーブルテレビのこと。広帯域回線を利用した高速インターネット接続サービスが可能である。